

Market Watching

発表日: 2020年10月26日(月)

米大統領選を前に膠着は続く(マーケットウィークリー)

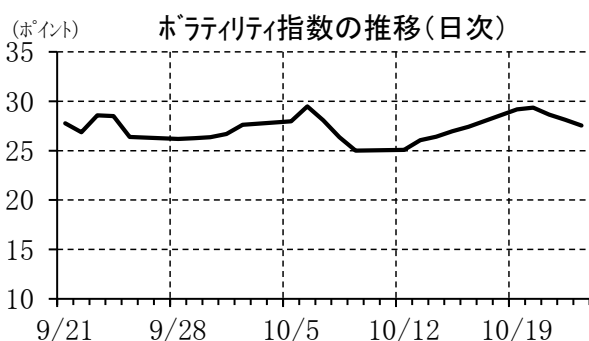
～反動増が見込まれる7～9月期成長率より、感染再拡大下の10～12月期が重要～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
10月19日(月)	日本: 貿易統計(9月)・輸出	▲4.9%	▲2.2%	▲14.8%	前年比
	・輸入	▲17.2%	▲21.4%	▲20.8%	前年比
	・貿易収支	+6,750	+9,807	+2,486	億円
	中国: 実質GDP(7-9月)	+4.9%	+5.4%	+3.2%	前年比
	中国: 鉱工業生産(9月)	+6.9%	+5.8%	+5.6%	前年比
	中国: 小売売上高(9月)	+3.3%	+2.0%	+0.5%	前年比
10月20日(火)	中国: 固定資産投資(9月)	+0.8%	+0.9%	▲0.3%	年初来前年比
	米国: 住宅着工件数(9月)	141.5	145.0	141.6	万件
10月21日(水)	—				
10月22日(木)	トルコ: 金融政策委員会	10.25%	11.75%	10.25%	1週間物レバ金利
	米国: 新規失業保険申請件数(10/17終了週)	787	865	898	千件
	米国: 中古住宅販売件数(9月)	654	620	600	万件
10月23日(金)	日本: 全国消費者物価指数(9月)・総合	0.0%	0.0%	+0.2%	前年比
	・除生鮮食品	▲0.3%	▲0.4%	▲0.4%	前年比
	日本: PMI製造業景気指数(10月)	48.0	—	47.7	ポイント
	PMIサービス業景気指数(10月)	46.6	—	46.9	ポイント
	英国: 小売売上高(9月)・除自動車燃料	+1.6%	+0.5%	+0.6%	前月比
	ユーロ: PMI製造業景気指数(10月)	54.4	53.0	53.7	ポイント
	PMIサービス業景気指数(10月)	46.2	47.0	48.0	ポイント
	米国: PMI製造業景気指数(10月)	53.3	53.5	53.2	ポイント
PMIサービス業景気指数(10月)	56.0	54.6	54.6	ポイント	
10月24日(土)	—				
10月25日(日)	—				



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.843	+9.7	+1.7	▲142.6	0.140	0.140	0.378
日本	0.035	+1.5	+3.0	+17.5	0.021	0.023	-0.002
ドイツ	-0.574	+4.8	▲6.9	▲18.0	-0.547	-0.497	-0.463
豪州	0.856	+13.4	+5.2	▲24.7	0.817	0.865	0.902
株価							
NYダウ	28335.57	▲0.9	+5.9	+5.6	27972	27666	26184
日経平均	23516.59	+0.5	+0.7	+3.9	23433	23092	21863
ユーロSTOXX50	3198.86	▲1.4	+0.6	▲11.3	3214	3278	3206
上海総合	3278.00	▲1.7	▲0.1	+11.4	3274	3314	3064
為替相場							
ドル/円	104.71	▲0.7	▲0.6	▲3.7	105.37	105.84	107.25
ユーロ/円	124.19	+0.6	+1.1	+2.7	123.82	124.40	121.13
豪ドル/円	74.75	+0.2	+0.3	+0.3	75.15	75.88	72.83
ユーロ/ドル	1.186	+1.2	+1.7	+6.5	1.175	1.175	1.130
商品市況							
WTI	39.85	▲2.5	▲0.2	▲28.8	40.09	40.79	37.16
金	1902	+0.1	+2.2	+27.7	1897	1921	1764

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (10/19~10/23) の金融市場は、前週に続いて方向感に欠ける展開が続いた。欧州では、新型コロナウイルスの感染拡大の第2波が猛威を振るう中、ロックダウン措置などによる経済活動への悪影響が懸念され、株価は軟調な推移をたどった。一方、米国では追加景気対策に関する与野党の駆け引きが続く中、年内にはなんとかまとまるだろうとの楽観的な見方が市場のセンチメントを支えた。為替市場ではドル安が進み、ドル円相場はほぼ1ヶ月ぶりとなる1ドル=104円台で越週した一方で、ユーロ円、豪ドル円相場はほぼ横ばいとなった。

今週のマーケットは、翌週に米大統領選挙を控え、膠着感はより強まろう。株式市場では、米主要ハイテク企業の決算発表があり、個別中心の展開が予想され、全体としては方向感に欠けよう。米追加景気対策が与野党合意に至ればポジティブサプライズとなるが、大統領選挙前の合意は可能性が低そうだ。一方で、米国では新型コロナウイルスの感染第3波が急速に拡大しており、早期の追加対策を望む声は一層高まりそうだ。経済指標では、欧米では7~9月期の実質GDPが発表され、経済活動再開によって高い伸びが見込まれているが、これは織り込み済みで市場へのインパクトはない。景気回復の力強さを見極める上では、感染が再び拡大している10~12月期の成長率の方が重要度は高い。このほか、日欧で金融政策の決定会合が行われ、市場ではそれぞれ金融政策の変更はないと予想されているが、ECBに関しては年内にも追加の量的緩和政策実施を示唆するのではないかと予想されている。国内市場は、月次の主要指標の発表が続くものの、景気や政治面に特段の材料は少なく、もっぱら欧米の政治や感染状況に一喜一憂する展開が続こう。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
10月26日(月)	ドイツ：ifo景気動向指数(10月)	★★	93.0	93.4	ポイント
	米国：新築住宅販売件数(10月)	★	101.0	101.1	万件
10月27日(火)	米国：製造業受注(9月)・耐久財 ・非国防資本財(除航空機)	★★★	+1.0% +0.7%	+0.5% +1.9%	前月比 前月比
	米国：S&P500ブロッカーズ住宅価格指数・20都市(8月)		+4.2%	+4.0%	前年比
	米国：FHFA住宅価格指数(8月)		+0.7%	+1.0%	前月比
	米国：消費者信頼感指数(10月)	★★★	101.8	101.8	ポイント
10月28日(水)	カナダ：金融政策委員会	★	0.25%	0.25%	翌日物貸出金利
	ブラジル：金融政策委員会	★	2.00%	2.00%	政策金利(Selic)
10月29日(木)	日本：商業動態統計・小売業販売額(9月)	★★★	▲7.6%	▲1.9%	前年比
	日本：消費動向調査・消費者態度指数(10月)	★	35.5	32.7	ポイント
	日本：日銀金融政策決定会合・政策金利 ・10年債利回り操作目標 ・日銀総裁記者会見	★ ★ ★★★	▲0.10% 0.00%	▲0.10% 0.00%	日銀当座預金残高金利 10年物国債利回り
	ドイツ：失業率(10月)	★	6.3%	6.3%	
	米国：実質GDP速報値(7-9月期)	★★★	+32.0%	▲31.4%	前期比年率
	米国：新規失業保険申請件数(10/24終了週)	★★	780	787	千件
	ユーロ：ECB理事会・ECB主要政策金利 ・ECB預金ファシリティ金利 ・カールド総裁記者会見	★★ ★★ ★★★	0.00% ▲0.50%	0.00% ▲0.50%	
10月30日(金)	日本：労働力調査・失業率(9月)	★★	3.1%	3.0%	
	日本：一般職業紹介状況・有効求人倍率(9月)	★	1.03倍	1.04倍	
	日本：都区部消費者物価指数(10月)・総合 ・除生鮮食品		▲0.5% ▲0.1%	+0.2% ▲0.2%	前年比 前年比
	日本：鉱工業生産指数(9月)	★★★	+3.0%	+1.0%	前月比
	日本：住宅着工戸数(9月)	★	82.3	81.9	万戸
	ユーロ：実質GDP確定値(7-9月期)	★★★	+9.5%	▲11.8%	前期比
	ユーロ：失業率(9月)	★	8.2%	8.1%	
	ユーロ：消費者物価指数速報値(10月)・総合 ・コア	★ ★	▲0.3% +0.2%	▲0.3% +0.2%	前年比 前年比
	米国：個人所得支出統計(9月)・実質個人消費 ・PCEコアフレタ	★★ ★	+0.8% +1.5%	+0.7% +1.4%	前月比 前年比
	米国：シカゴ地区PMI(10月)	★	58.0	62.4	ポイント
10月31日(土)	中国：PMI製造業景気指数(10月)	★★★	51.5	51.5	ポイント
11月1日(日)	—				

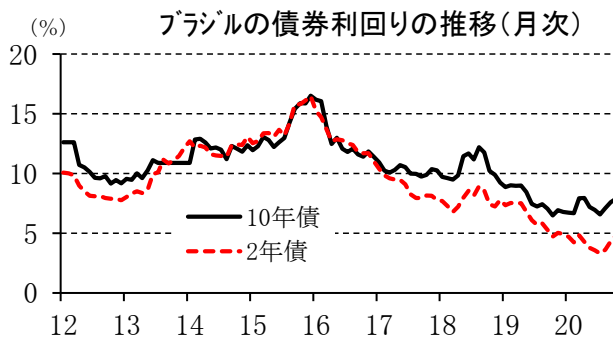
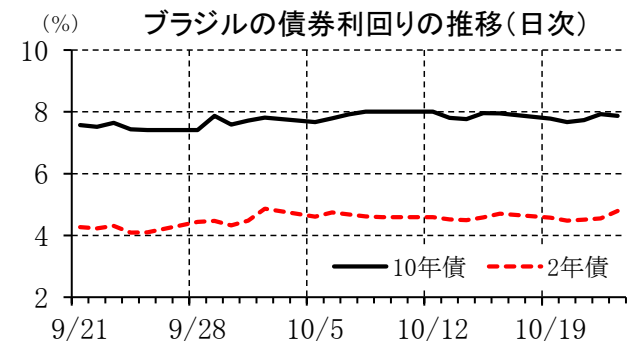
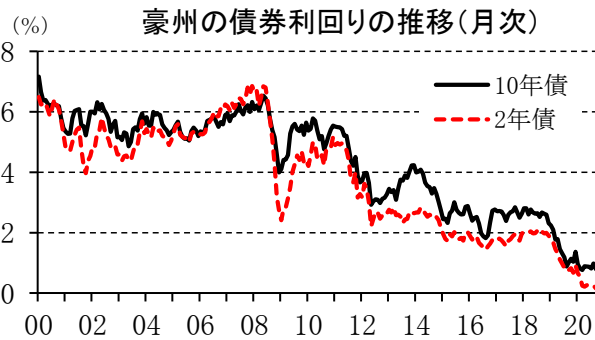
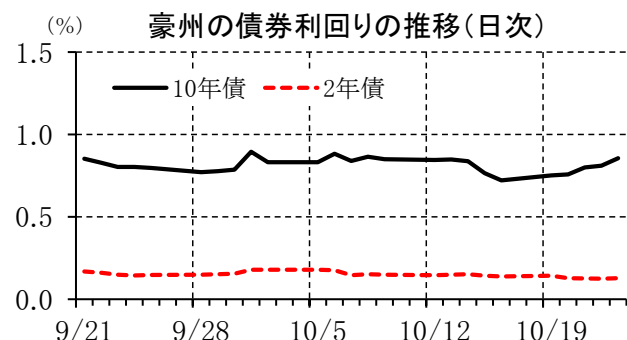
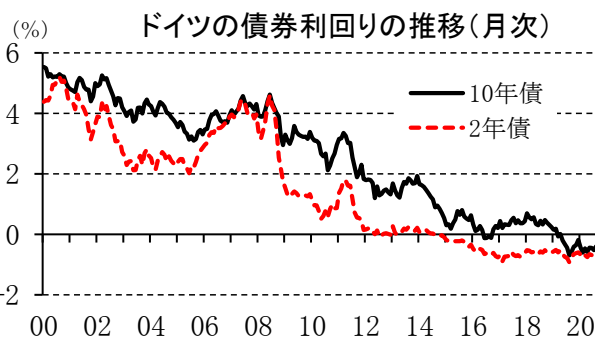
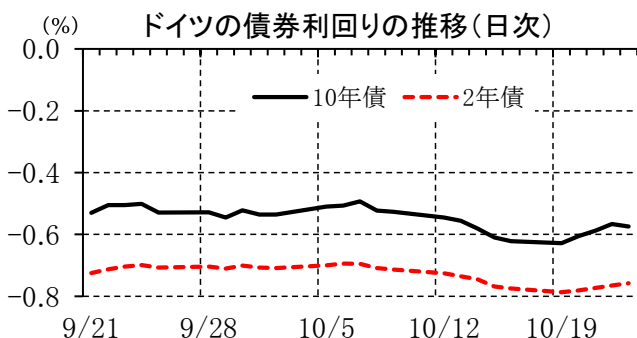
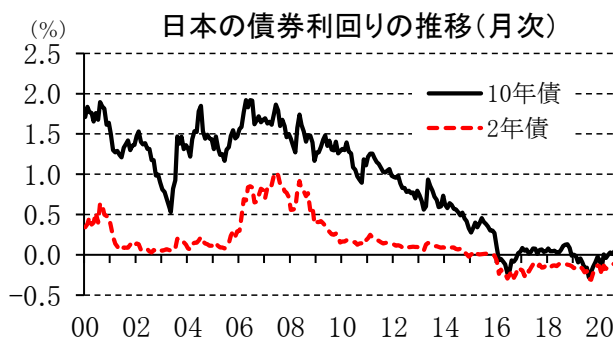
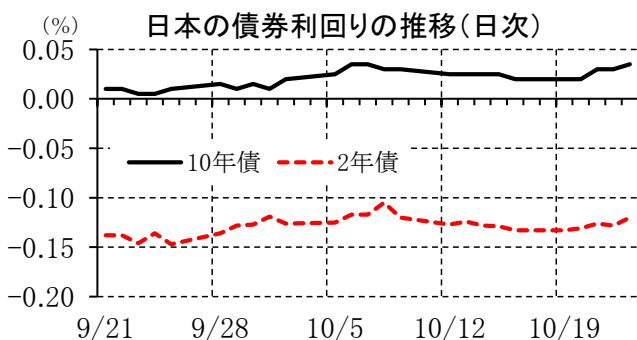
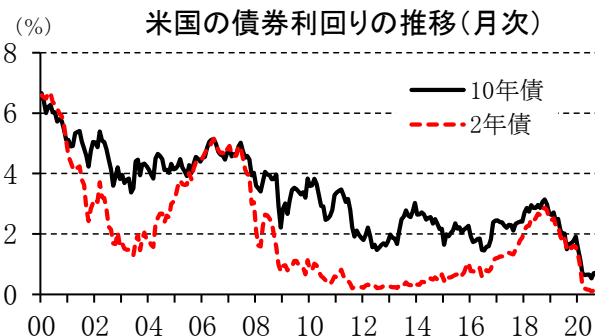
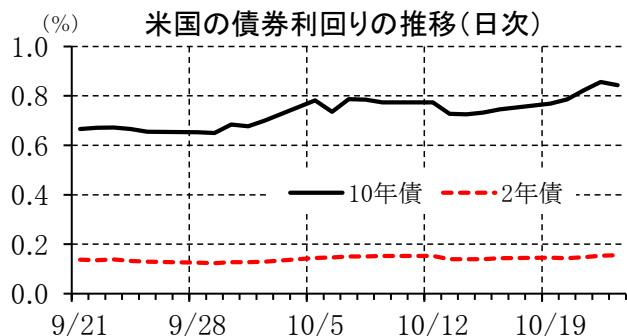
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

その他の注目イベント・材料

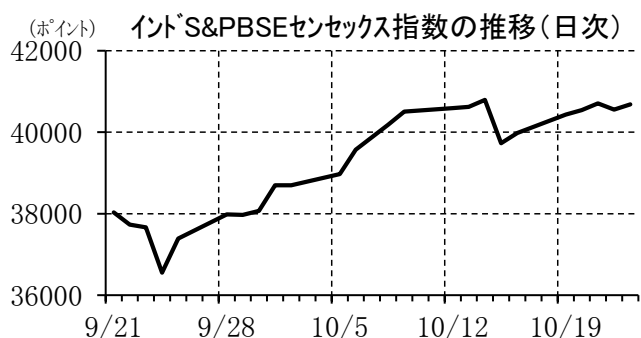
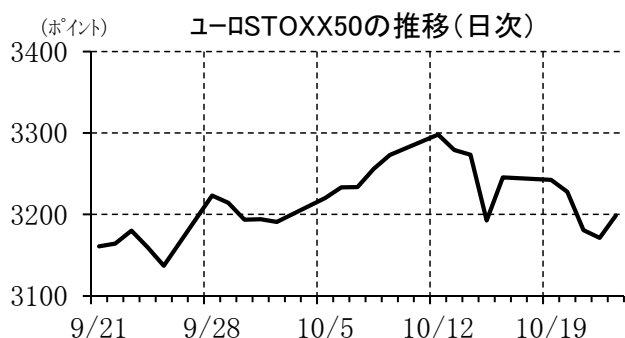
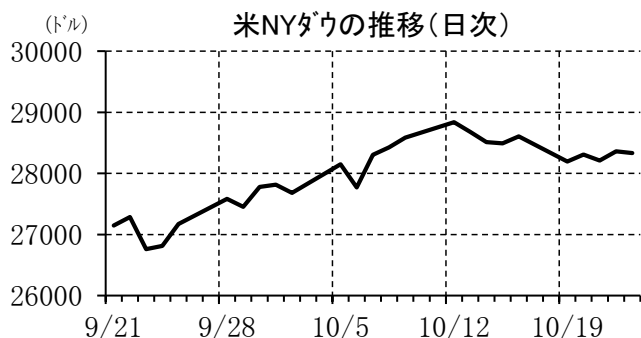
発表日	イベント	注目度	備考
10月26日(月)	日本：臨時国会召集	★	
	中国：第19期中央委員会第5回総会(～10/29)	★	
	米国：バレット氏の連邦最高裁判事指名承認上院採決(予)	★★★	
10月27日(火)	—		
10月28日(水)	—		
10月29日(木)	日本：日銀展望レポート	★	
10月30日(金)	—		
10月31日(土)	—		
11月1日(日)	日本：大阪都構想住民投票	★★	

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

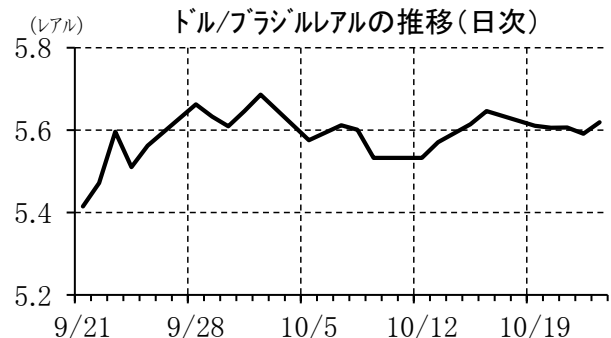
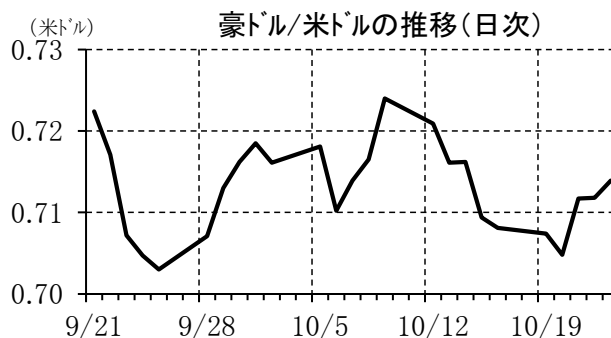
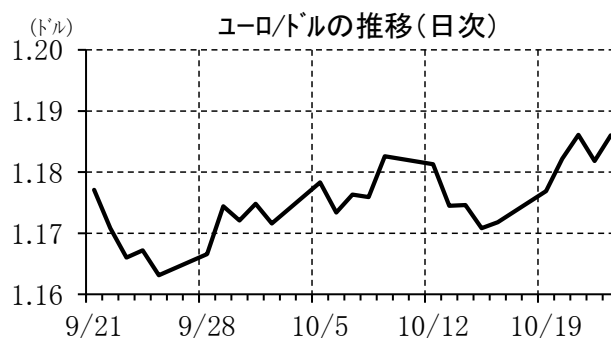
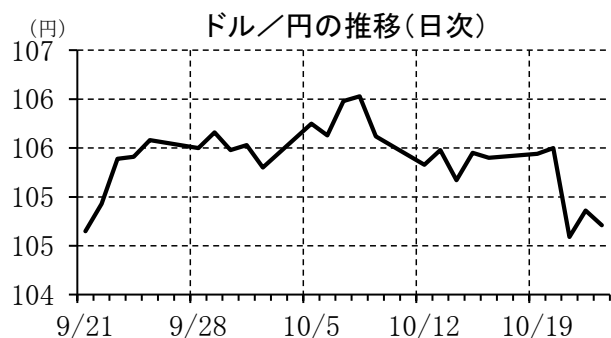
【債券利回り】



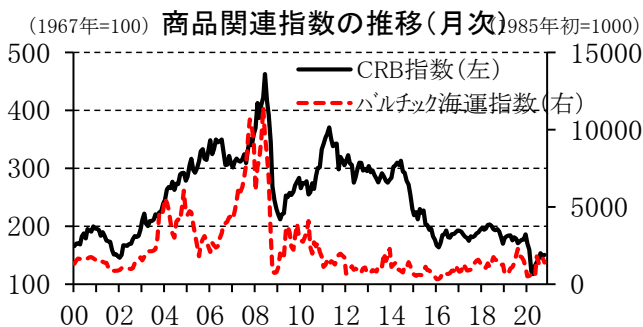
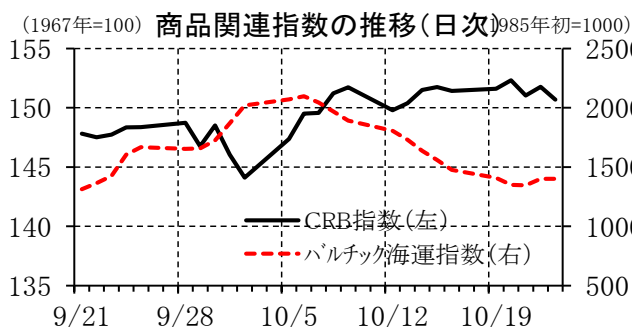
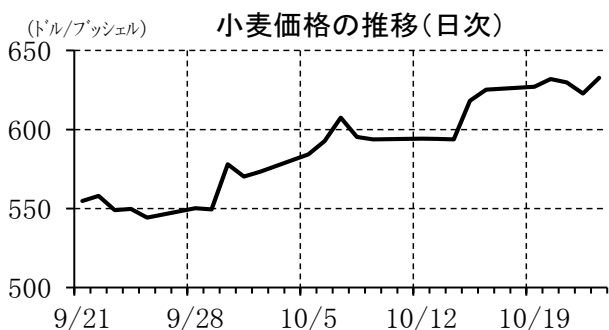
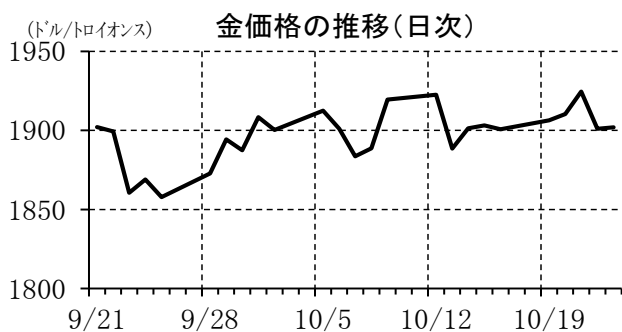
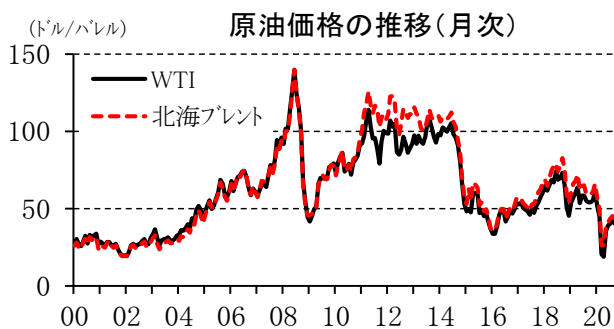
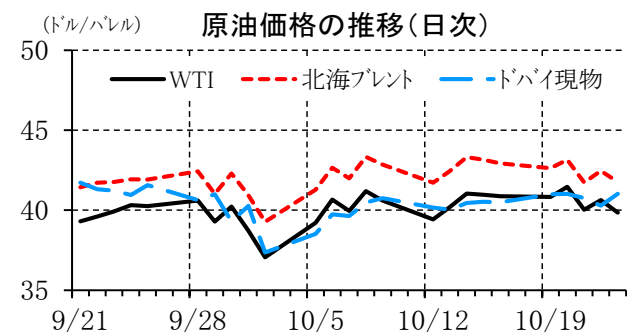
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。